

ご担当者を変更される場合のアカウント引き継ぎ手順について 国土交通省

ご担当者の変更に伴い、前任者のメールアドレスやパスワードが分からずログインできないというお問い合わせをいただいております。ご担当者を変更される場合は、以下の手順でこれまでのアカウントを引き継いでください。

**【ご注意】新しいご担当者による「新規ユーザー登録」は行わないでください。
新規登録をすると別のアカウントが作成され、これまでの物件・報告データを引き継げません。**

1. 前任者のパスワードが分かる場合

前任者のメールアドレスとパスワードでログインし、メニューの「アカウント管理」から事業者情報画面を開いて、「メールアドレス変更」より新しいご担当者のメールアドレスに変更してください。確認メールは新しいご担当者のアドレス宛に届きます。パスワードは変更されないため、変更後は「新しいメールアドレス」と「これまでのパスワード」でログインできます。

なお、引き継ぎ完了後は、事業者情報画面の「パスワード変更」から新しいパスワードへの変更をお勧めします。

2. パスワードが分からない場合（前任者のメールアドレスで受信ができる場合）

ログイン画面の「パスワードをお忘れの方」から、登録済みのメールアドレス（前任者のアドレス）宛にパスワード再設定メールを送信し、パスワードを再設定してください。ログイン後、上記1.の手順でメールアドレスを変更してください。※退職等で前任者のメールボックスが利用できない場合も、貴社の情報システムご担当部署にて一時的な復旧や転送設定が可能なことがあります。まずは社内にご相談ください。

3. 前任者のメールアドレスでの受信がどうしてもできない場合

下記の問い合わせ先まで、事業者名・TR-ID・前任のご担当者と新しいご担当者それぞれの氏名およびメールアドレスを添えてご連絡ください。確認のうえ、引き継ぎのご案内をいたします。

問い合わせ先：hqt-juutaku-tr@mlit.go.jp

※誤って新規ユーザー登録をしてしまった場合も、同様に上記問い合わせ先までご連絡ください。

【推奨】登録には組織で継続利用できるメールアドレスのご利用をお勧めします

ご担当者個人のメールアドレスで登録されていると、退職や異動の際に今回のようなお手続きが必要になります。部署の共有メールアドレスなど、ご担当者が変わっても組織で継続して受信できるメールアドレスでのご登録をお勧めします。現在個人のアドレスでご登録の場合も、「メールアドレス変更」からいつでも変更いただけます。

操作方法の詳細は[マニュアル](#)をご参照ください。

よくある問い合わせ

問い合わせ内容	回答
担当者が変わったため、ログイン用のメールアドレスを新しい担当者のもにしたい。	前任のご担当者のアカウントでログインし、メニューの「アカウント管理」から事業者情報画面を開き、「メールアドレス変更」を行ってください(1ページ目の手順をご参照ください)。 その際、新しいご担当者による「新規ユーザー登録」は行わないでください。別のアカウントが作成され、これまでの物件・報告データを引き継ぎません。
メールアドレス変更の操作をしたが、新しいアドレス宛の確認メールが届かない。	変更先のメールアドレスが既に「新規ユーザー登録」されている場合には、セキュリティ上の仕様により確認メールは送信されません(画面上はエラーにならず、完了したように表示されます)。 そのため、新しいご担当者ご本人に、本システムで「新規ユーザー登録」を行っていないかご確認ください。登録していた場合や、登録したかどうか分からない場合は、1ページ目の問い合わせ先までご連絡ください(登録の有無は窓口にて確認のうえ、誤って作成されたアカウントの削除などをご案内いたします)。
新しいアドレスを「新規ユーザー登録」したわけではないのに、メールアドレス変更の確認メールやパスワード再設定メールが届かない。	まず迷惑メールフォルダをご確認ください。 それでも見当たらない場合は、貴社のメールセキュリティ(メール検疫、メール内URLの自動検査・書き換え等)が本システムからの認証メールを止めている可能性があります。 貴社の情報システムご担当部署に、①送信元(noreply@trfilecheck.firebaseio.com)からのメールの受信許可、②メール内リンクURLの自動検査・書き換えの対象からの除外、の2点を確認ください。
確認メールのリンクを開くと「期限切れ」「使用済み」と表示される。／操作した覚えがないのにメールアドレスの変更が完了している。	メールセキュリティ製品の中には、安全確認のためにメール内のリンク(URL)を自動で開いて検査するものがあり、ご本人よりも先に確認リンクが開かれると、その時点でメールアドレスの変更が完了します(このため、あとからご本人が開くと「期限切れ」「使用済み」と表示されます)。 この場合、変更自体は完了していることが多いため、まずは「新しいメールアドレス」と「これまでのパスワード」でログインをお試しください(1つ下の回答をご参照ください)。 今後の認証メールでも同じことが起こり得るため、あわせて1つ上の回答の②(メール内リンクURLの自動検査・書き換えの除外)を貴社の情報システムご担当部署にご依頼ください。
メールアドレスの変更後(または変更したはずなのに)、ログインできない。	メールアドレスを変更しても、パスワードは変更されません。 「新しいメールアドレス」と「これまで使用していたパスワード(前任のご担当者が設定したもの)」の組み合わせでログインしてください。 ログイン後は、事業者情報画面の「パスワード変更」から新しいパスワードへの変更をお勧めします(この操作にメール送信は伴いません)。 ※ログイン直後に再度ログインを求められた場合は、一度ログアウトしてからあらためてログインしてください。
前任者が退職しており、パスワードが分からず、前任者のメールアドレスでの受信もできない。	まず、前任のご担当者のメールアドレスが本当に受信できない状態かを社内でご確認ください。 退職等の場合でも、貴社の情報システムご担当部署にて一時的な復旧や転送設定が可能ながあり、受信できればパスワード再設定によりご自身で引き継ぎいただけます(1ページ目の手順をご参照ください)。 それでも受信できない場合は、1ページ目の問い合わせ先(hqt-juutaku-tr@milit.go.jp)まで、事業者名・TR-ID・前任のご担当者と新しいご担当者それぞれの氏名およびメールアドレスを添えてご連絡ください。確認のうえ、引き継ぎのご案内をいたします。
自社のアカウントが既に登録されているか分からない。／誤って重複して登録してしまった。	1ページ目の問い合わせ先まで、事業者名・TR-ID・確認したいメールアドレスを添えてご連絡ください。登録の有無を確認のうえ、重複がある場合は誤って作成されたアカウントの削除などをご案内いたします。なお、同一のメールアドレスで複数のアカウントを登録することはできません。